

2025年度 日本乳幼児教育・保育者養成学会第6回研究大会 開催案内

大会テーマ「子ども・保育者・学生の共主体を実現する養成と研修のあり方」

本学会の大会も第6回目を迎え、本年12月20日に開催致します。本学会は幼稚園・保育所・認定こども園等の幼児教育・保育の施設での保育者またそこでの保育のあり方を検討し、さらに、保育者としての現職研修の進め方を見なおし、その質の改善を行うことを目指しています。そのため、本学会では、学会誌を年に1回刊行するとともに、年に1回、一日の大会を開き、リモートによる研究発表の機会を設けています。

幼児教育・保育の世界は少子化の急速な進展に加え、養成校への受験希望者が減ってきており、その量的質的充実のために一層の努力が求められています。それには量的な定員を充たすことが必要なのですが、同時にそこに質の向上が伴うことは重要です。本学会では、養成課程、現職に就いてからの研修をどうさらに良くしていくかをめぐり多くの提案と現状の検討を行っていきます。

幼児教育・保育のための行政施策も文部科学省・こども家庭庁が緊密に連絡を取りつつ、拡大してきています。それが有効に働くためにも、養成と研修の実態とその改善のための方向と対応を吟味し、新たな方向を打ち出すべきだと考えています。

それがまさに本大会のテーマである「子ども・保育者・学生の共主体を実現する養成と研修のあり方」に示されています。子ども・学生の主体的な学びを支援するためにはそれを導く保育者・養成校教師の主体的な関与と工夫が不可欠です。

ではどうすれば良いのか。多くの会員の参加を得て、議論し、積極的な提案を行っていきたいと考えています。

理事長 無藤 隆

「日本乳幼児教育・保育者養成学会第6回研究大会」が2025年12月20日(土)に開催されることになりました。大会テーマは「子ども・保育者・学生の共主体を実現する養成と研修のあり方」です。

「こどもまんなか社会」を目指すこども家庭庁が発足して3年が経ちました。「幼児期までのこどもの育ちに係る基本的なビジョン（はじめの100か月の育ちビジョン）」の1つの軸として「こどもの人権の尊厳を守る」があり、「生涯にわたるウェルビーイング向上のために、『こどもの誕生前から幼児期まで』を全ての人で支えていく必要がある」とされています。子どもの健全な育ちを保障するためには子どもの主体と保育者の主体がバランスよく共存するあり方を考える研修や、学生の主体を実現する養成課程のあり方を考えることが求められます。今大会も本テーマの元、記念講演や論説、対談等を企画しており、保育実践現場も養成課程も互いに刺激し学び合う大会となるように準備を進めております。皆様、どうぞご参加ください。

日本乳幼児教育・保育者養成学会 第6回研究大会実行委員長 松寄 洋子

大会日程 2025年12月20日(土)10:00～16:00 オンライン及びオンデマンド開催

10:00～10:20 開会式 理事長挨拶/大会実行委員長挨拶/来賓挨拶/本学会概要・研究部会紹介

10:20～11:10 記念講演 テーマ「未定」
文部科学省 初等中等教育局幼児教育課 課長（申請中）

11:10～11:50 論説 テーマ「子ども・保育者・学生の共主体を実現する養成と研修のあり方」
無藤 隆 氏(白梅学園大学名誉教授)

休憩(10分)

12:00～12:50 対談 テーマ「共主体の保育を支える保育者の「問う力」をどのように高めるか」
青木 一永 氏(社会福祉法人檸檬会副理事長) × 無藤 隆 氏(白梅学園大学名誉教授)

休憩(40分)

13:30～14:50 大会実行委員会企画シンポジウム（※どちらかを選択）

■シンポジウム1 テーマ「架け橋期の充実を目指す幼保小接続の在り方」(幼小接続部会企画)

■シンポジウム2 テーマ「幼児教育・保育におけるICTの活用実態と今後の展開」(領域「環境」部会企画)

休憩(10分)

15:00～16:00 研究発表

※プログラムは一部変更となる可能性もあります。

第6回研究大会参加・研究発表申込

大会参加登録／研究発表申込

■支払いは、大会ホームページ上で行い、クレジットカード決済のみです。

- 大会参加費
会員 7,000円 非会員 8,000円
(保育教諭養成課程研究会のみで学会に入会されていない方は、非会員の扱いになります。)
- 研究発表登録料 1件につき 2,000円(筆頭者が納入)



申込手続き

- 大会ホームページは7月中に開設予定です。
- 大会ホームページ開設後、日本乳幼児教育・保育者養成学会等からお伝えします。
- 大会参加申込期間は、8月1日(金)～大会当日までを予定しています。

研究発表

- 研究発表は、大会当日ページに発表資料を公開するオンデマンド型で、質疑応答等はコメント投稿欄を用いて行います。
- 研究発表の要件は、**筆頭者・共著者ともに**会員であること、今年度年会費及び大会参加費を**9月30日(火)までに納入済**であることです。
- 筆頭者としての発表は、一人当たり2件までとします。筆頭者以外の制限はありません。
- 研究発表資料は、PowerPointスライドを10枚程度(最大15枚以内・タイトルを含む)にまとめてPDF化したものとします。次号、第2号案内の「研究発表の概要」にて詳細をご確認の上、作成及び提出をお願いいたします。

大会参加・研究発表申込手続き・期間

	手続き	期間
大会参加	大会参加申込	8月1日(金)～大会当日
	大会参加費納入	8月1日(金)～大会当日
研究発表	研究発表(題目・要旨200～400字)申込	8月1日(金)～9月30日(火)
	研究発表登録料納入	8月1日(金)～9月30日(火)
	研究発表資料提出 PPT10枚程度をPDF化したもの	10月10日(金)～10月31日(金) ※期間厳守
	研究発表	12月20日(土)15:00～16:00

※詳細につきましては、後日学会及び大会ホームページ等でお知らせいたします。

大会に関するお問い合わせ：日本乳幼児教育・保育者養成学会第6回研究大会実行委員会
8月1日から 東武トップツアーズ株式会社 hoyouken@tobutoptours.co.jp が対応いたします。

学会への入会及び年会費についての連絡先：日本乳幼児教育・保育者養成学会
ac.youseikatei@gmail.com